

ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の
派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

平成 22 年度

鋼橋設計・施工研修

— 基本技術から最新の技術まで —

共 催 社団法人 日本橋梁建設協会
財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

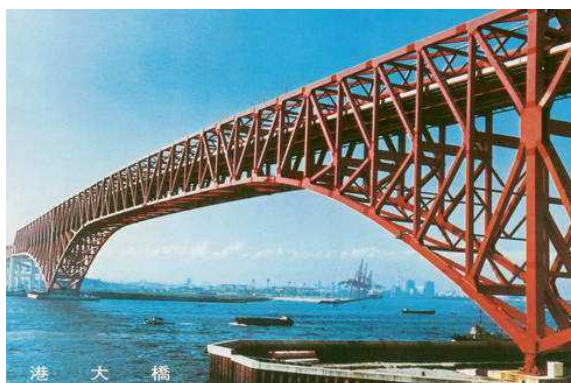
本研修では、鋼橋の計画・設計・製作・架設・維持補修等の鋼橋技術全般にわたり、経験豊富な第一線で活躍されている技術者（講師）の方々による実践的で、わかりやすい講義を行います。

最新の鋼橋に関わる技術を短期間に修得することができ、鋼橋建設業務に携わる職員の皆様には大変有意義な研修となっております。

また、全国から集まる実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会としても大変好評です。皆様のご参加をお待ちしております。



牛深ハイヤ大橋（熊本県）



港大橋（大阪府）

※(社)日本橋梁建設協会より提供

【期 間】 平成 23 年 1 月 26 日(水)～1 月 28 日(金) 3 日間

【場 所】 財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2
TEL:042-324-5315 FAX:042-322-5296

※ (社)建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム

※ (社)全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム

平成22年度 鋼橋設計・施工研修 実施要領

1 目的

鋼橋の設計・計画のポイント、鋼橋の製作、補修・補強事例など鋼橋の設計・製作・架設・維持補修等に関する基本から最新の技術まで総合的な知識を短期間で修得する。

また、共同生活による相互啓発、相互交流、情報交換等を通じて、職場における業務の推進に資するものとする。

2 対象職員

橋梁の計画・設計・製作・架設・維持補修等に携わる職員

3 募集人数 40名

4 研修期間

平成23年1月26日(水)～平成23年1月28日(金) 3日間
全寮制(通学を希望される方はご相談ください)

5 集合日時及び場所

1月26日(水)9時15分までに、研修会館にご集合ください。
※ 前日宿泊を希望される方は、21時までにご入館ください。

6 申込先及び問い合わせ先

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
(財)全国建設研修センター 研修局 (担当:荷出、永見)

※ 申込みは郵送、FAX、メールいずれでも受け付けております。
メールで申込みをする場合は、申込書フォームをメールでご請求ください。
TEL:042-324-5315 FAX:042-322-5296 mail:uketuke@jctc.jp

7 研修経費及び納入先

(1) 研修経費(1人当たり・消費税含む)

- ① 研修会費：68,000円
- ② 宿泊費：5,800円(2泊分) ※前日宿泊の場合は、1泊分(2,900円)追加になります。
- ③ 合計：73,800円

(2) 研修経費納入先

三菱東京UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316
財団法人 全国建設研修センター

理事 長 藤 田 真

受講通知書到着後にお振り込みください。
振込手数料はご負担ください。
なお、経費別の納入及び当日持参も可

(参考) 食費は、研修会館内の食堂(土・日・祝日は休み)を利用する場合、1日当たり1,400円(定食:朝400円、昼450円、夕550円)です。お支払いは直接食堂へ。

8 申込締切日

平成23年1月11日(火) ※申込書にご記入のうえ、お早めにお申し込みください。

9 その他

- (1) 筆記用具、共済組合員証または健康保険証、洗面用具及び雨具等をお持ちください。
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 室内履き(スリッパ等)が必要な方はご持参ください。
- (4) 研修会館に常備している主なもの(浴衣、洗濯機、乾燥機、洗剤、石鹸、シャンプー、ドライヤー)
- (5) 駐車場はありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。

平成22年度 鋼橋設計・施工研修 時間割

講義日時	教科目	講義内容	講師所属	講師名
1/26 (水)	9:00～9:15 9:15～10:00	受付 開講の挨拶・オリエンテーション		
	10:00～11:00	鋼橋へのアプローチ	鋼橋全般について、橋の分類・橋の名称・どのように作られていくのかその過程や特徴などをわかりやすく紹介します。初級のガイダンスです。 株式会社宮地鐵工所 技術本部 技術部 技術グループ 担当課長 社団法人日本橋梁建設協会 技術委員会 設計小委員会 構造技術部会 委員	永谷 秀樹
	11:10～12:10 13:00～14:00	鋼道路橋計画の手引き	鋼橋の形式選定に関する基礎知識について解説します。鋼橋の構造型式の説明に加えて、形式選定に必要な防食法、架設工法についても概要を説明します。 株式会社サクラダ 市川工場 設計部 部長	渡部 鐘多朗
	14:10～16:10	鋼橋の設計・計画のポイント	鋼橋に携わる技術者として発注前・後の諸問題を最小限とするために必要な基礎知識を、計画・設計上のチェックポイントについて基本的確認事項および不具合事例をもとに解説します。 社団法人日本橋梁建設協会 技術委員会 設計小委員会 構造技術部会 委員	
	16:20～17:50	鋼橋の製作	鋼橋の工場製作の工程の流れに沿って、施工要領、使用機材、品質検査等、必要な基礎知識について解説します。 JFEエンジニアリング株式会社 橋梁事業部 プロジェクト推進部 プロジェクト推進室長 社団法人日本橋梁建設協会 技術委員会 製作小委員会 製作技術部会 部会長	高土 房伸
1/27 (木)	9:00～11:00	鋼橋の防食	鋼道路橋における代表的な3つの防食方法(塗装、溶融亜鉛めっき、金属溶射)について、その選定方法から特徴、製作施工方法に至るまでの基礎知識を中心に具体的に解説します。 株式会社駒井ハルテック 橋梁設計部 東京設計課 課長 社団法人日本橋梁建設協会 技術委員会 製作小委員会 防食部会 委員	小川 博基
	11:10～12:10 13:00～14:00	無塗装耐候性橋梁	耐候性鋼材の基礎から、適用事例、採用時の具体的な留意点等を解説し、さらに、最近の新しい技術を紹介します。 JFEエンジニアリング株式会社 橋梁事業部 プロジェクト推進部 構造設計室 課長代理 社団法人日本橋梁建設協会 技術委員会 製作小委員会 無塗装部会 委員	志賀 弘明
	14:10～17:10	鋼橋の架設	鋼橋の架設工法について、現地状況に応じた架設工法の選定と、各工法における施工要領、施工上の留意点、架設機械、施工要領などを説明します。 横河工事株式会社 東京建設本部 土木営業部長 社団法人日本橋梁建設協会 技術委員会 架設小委員会 架設部会 委員	清杉 睦雄
1/28 (金)	9:00～10:30	鋼橋の床版	鋼橋で使用されるRC床版、PC床版、合成床版について、その概要、設計、施工、維持管理について説明します。 株式会社駒井ハルテック 理事 橋梁工事管理部長兼橋梁技術研究室 室長 社団法人日本橋梁建設協会 技術委員会 床版小委員会 副委員長	高瀬 和男
	10:40～12:10	補修・補強事例	鋼橋の補修・補強事例として、主に疲労損傷を中心に破壊の特徴、各形式の損傷事例を説明します。 株式会社東京鉄骨橋梁 橋梁事業本部 技術営業部 副部長 社団法人日本橋梁建設協会 技術委員会 床版小委員会 床版施工部会 副部会長	小林 岳彦
	13:00～14:30	補修・補強工事における設計・施工の留意点	補修・補強工事の実態、施工事例、古い橋の特異点等を紹介し、補修・補強工事における設計および施工上の留意点を説明します。 川田工業株式会社 橋梁事業部 東京工事部 工事課 工事長 社団法人日本橋梁建設協会 保全委員会 保全技術小委員会 保全第一部会 副部会長	湯本 大祐
	14:30～14:40	閉講式	横河工事株式会社 保全事業本部 工事一部 部長 社団法人日本橋梁建設協会 保全委員会 保全技術小委員会 保全第一部会 部会長	稲田 育朗

※教科目及び講師については変更することがあります。

平成22年度 鋼橋設計・施工研修 申込書

(財)全国建設研修センター

ふりがな				年齢・性別
氏名				<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校 科卒業
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術
勤務先	(勤務先名)			
	部 課 TEL			
勤務先種別	E-mail @			
	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体 <input type="checkbox"/> 機構、旧公団等 <input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社団 <input type="checkbox"/> 建設業者 <input type="checkbox"/> コンサルタント等 <input type="checkbox"/> その他			
勤務先所在地	〒 -			
研修経費納入方法	研修会費	<input type="checkbox"/> 振込	<input type="checkbox"/> 持参	宿泊費
前日宿泊(1月25日)	希望(<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない)			<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参

◎ 前日宿泊の希望は、希望(する しない) のいずれかに 印 を記入ください。

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。

申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

< 鋼橋設計・施工研修 >

受講者派遣機関名

〒 - TEL

所在地

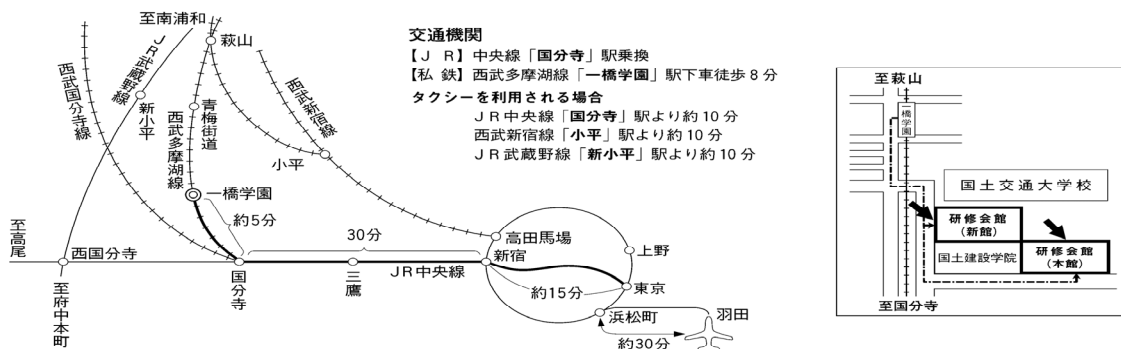
派遣事務担当者
所属・氏名

----- キ リ ト リ セ ン -----

< 研修場所 >

(財) 全国建設研修センター
研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)
<http://www.jctc.jp/>



【参考】平成22年度、当センターが実施いたします橋梁部門の研修は次のとおりです。

研修名	対象者	日数	研修初日	研修会費(円)
PC橋技術	一般	3	7/14(水)	68,000
橋梁設計	一般	11	9/7(火)	141,000
橋梁維持補修	一般	5	11/29(月)	88,000
鋼橋設計・施工 -基本技術から最新の技術まで-	一般	3	H23 1/26(水)	68,000

※「行政」… 国及び地方公共団体、機構、旧公団、公社等の職員を対象とした研修

※「一般」… 行政、民間の職員を対象とした研修

平成22年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>